

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	北斗市家庭教育支援チーム (呼称: 北斗市エクササイズサークル WithC)
②活動拠点	北斗市(かなで〜る、れいんぼー、くーみん、エイド'03)
③活動範囲	北斗市内全域
④組織体制	<u>110 人</u> 各種エクササイズインストラクター1人、社会福祉士1人、 子育て中の保護者
⑤活動開始年度	令和4年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 北斗市エクササイズサークル WithC・曾田 千秋 (TEL)090-1520-5637 (E-mail) aero.chiachan.1130@docomo.ne.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他(保護者へ相談の機会を提供)
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ○エクササイズサークルの開催(6回／週) ・北斗市内の公共施設で、各種プログラムのエクササイズ活動を実施。 ・孤立に悩む保護者や、不登校、ひきこもり等の子供たちが、地域や社会とつながる糸として、気軽に参加できる居場所を提供。 ○交流会(2回／年) ・サークル内で家庭教育の実情に関する交流会を実施。 ・グループワーク形式によりお互いの取組や困りごとを交流し、互いに学び合い、支え合う関係づくりを促進することで、各自が抱える家庭教育に関する課題への解決を図る。 ○イベントへの参加(10 回／年) ・イベントへの参加を通してサークル活動を周知。(居場所の周知)	   
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・エクササイズサークルを北斗市で始めてから7年経過しているが、エクササイズだけではなく、人のつながりを構築する場所になっている。 ・心身をリフレッシュする場のエクササイズサークルが、参加者同士の交流の場所となり、他者と触れ合うことがリフレッシュ効果を生み、地域や社会とつながる糸口となっている。 ・今後は、多様性を受入れ社会的包摂となるサークルを目指したい。	
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()	